

平成24年度遠野市国民健康保険特別会計予算の要領

1 事業勘定

総額を平成23年度当初予算より 2.1%減の 3,444,738千円としました。

被保険者数等は、平成20年4月の制度改正以降の数値を基礎とし、世帯数 5,010世帯（対前年度比 4.1%減）一般被保険者数 8,010人（対前年度比 6%減）、退職被保険者数 720人（対前年度比 2.9%増）、被保険者合計を 8,730人（対前年度比 5.3%減）と見込みました。

歳入の国税収入は、被保険者数、所得額の減少等から 6.1%減の 582,371千円としました。定率国庫負担（32%）、国財政調整交付金（9%）等に基づき国庫支出金は 892,740千円、都道府県財政調整交付金（9%）等に基づき県支出金は 178,239千円としました。前期高齢者交付金は、平成22年度精算分と合わせて 825,796千円、共同事業交付金は、岩手県国民健康保険団体連合会から示された交付見込額 395,556千円としました。

歳出は、平成20年4月以降の数値を基礎とし、過去3カ年の平均と平成23年10月診療分までの実績により医療費を推計し、保険給付費を 3.9%減の 2,251,148千円、後期高齢者支援金等は、4.8%増の 437,972千円、介護納付金は 2.3%増の 217,817千円としました。共同事業拠出金は、岩手県国民健康保険団体連合会から示された5%減の 426,735千円、特定健康診査等事業費は、目標受診率を65%とし、保健事業費全体で30.5%増の46,371千円としました。

なお、歳出予算額に対して不足する歳入予算額99,320千円については、財政調整基金を取り崩すことで予算編成を行いました。

経済的弱者や高齢者が多く脆弱な保険基盤であるため、ますます厳しい財政運営が予測されますが、国民健康保険事業の運営状況等を市民へ周知していくとともに、医療費適正化対策、収納率向上対策及び保健事業に積極的に取り組みます。

（歳入）

（単位：千円、%）

款	科目	本年度		前年度		比較
		予算額	総額対比	予算額	総額対比	
1	国民健康保険税	582,371	16.9	620,268	17.6	△37,897
2	使用料及び手数料	500	0.0	500	0.0	0
3	国庫支出金	892,740	25.9	944,803	26.9	△52,063
4	療養給付費等交付金	233,672	6.8	215,120	6.1	18,552
5	前期高齢者交付金	825,796	24.0	928,570	26.4	△102,774
6	県支出金	178,239	5.2	124,705	3.5	53,534
7	共同事業交付金	395,556	11.5	416,792	11.8	△21,236
8	財産収入	1	0.0	1	0.0	0
9	繰入金	328,457	9.5	262,281	7.5	66,176
10	繰越金	1	0.0	1	0.0	0
11	諸収入	7,405	0.2	6,263	0.2	1,142
歳入合計		3,444,738	100.0	3,519,304	100.0	△74,566

(歳出)

(単位：千円、%)

款	科目	本年度		前年度		比較
		予算額	総額対比	予算額	総額対比	
1	総務費	49,909	1.5	48,642	1.4	1,267
2	保険給付費	2,251,148	65.4	2,342,569	66.6	△91,421
3	後期高齢者支援金等	437,972	12.7	417,743	11.9	20,229
4	前期高齢者納付金等	601	0.0	1,321	0.0	△720
5	老人保健拠出金	130	0.0	230	0.0	△100
6	介護納付金	217,817	6.3	212,998	6.0	4,819
7	共同事業拠出金	426,735	12.4	449,183	12.8	△22,448
8	保健事業費	46,371	1.3	35,536	1.0	10,835
9	基金積立金	1	0.0	1	0.0	0
10	諸支出金	9,054	0.3	6,081	0.2	2,973
11	予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0
歳出合計		3,444,738	100.0	3,519,304	100.0	△74,566

《参考：前年度当初の調定額及び医療費見込みとの比較》

(単位：人、円、世帯)

	被保険者数（年度平均）			一人当たり調定額			一人当たり医療費		
	24年度	23年度	増減	24年度	23年度	増減	24年度	23年度	増減
一般被保険者	8,010	8,520	△510	66,000	67,700	△1,700	305,800	304,000	1,800
退職被保険者	720	700	20	82,900	76,700	6,200	345,800	319,300	26,500
全体	8,730	9,220	△490	67,400	68,300	△900	309,100	305,200	3,900
				一世帯当たり調定額					
国保世帯数	5,010	5,225	△215	117,500	120,600	△3,100			

※調定額は、現年の医療給付費分＋後期高齢者支援金分＋介護納付金分の総額を年度平均の被保険者数及び世帯数で除しています。

2 直営診療施設勘定

総額を平成23年度の当初予算より12%増の 180,628千円としました。

患者数は、中央診療所 6,000人、小友診療所 2,200人、附馬牛診療所 1,150人、宮守歯科診療所 5,353人、患者数合計を14,703人（対前年度比 1.3%増）と見込みました。

歳入では、診療収入を過去4カ年の平均と平成23年度診療収入の実績から推計し18,965千円増の131,987千円とし、財源不足となる42,512千円は他会計から繰り入れることで編成しました。

歳出は、総務費を人件費等の増から 2.4%増の 117,900千円、医業費を診療機器購入等により 31.7%増の見込みにより60,220千円としました。

直営診療施設として医療を必要とする地域住民のニーズに対応した診療を行い、医科・歯科ともに疾病予防活動にも積極的に取り組み、地域医療の安定的確保に取り組みます。

（歳入）

（単位：千円、%）

款	科 目	本 年 度		前 年 度		比 較
		予 算 額	総額対比	予 算 額	総額対比	
1	診療収入	131,987	73.1	113,022	69.8	18,965
2	使用料及び手数料	262	0.1	430	0.3	△168
3	県支出金	3,780	2.1	1	0.0	3,779
4	財産収入	1	0.0	1	0.0	0
5	繰入金	42,512	23.5	47,885	29.6	△5,373
6	繰越金	2	0.0	2	0.0	0
7	諸収入	2,084	1.2	466	0.3	1,618
歳入合計		180,628	100.0	161,807	100.0	18,821

（歳出）

（単位：千円、%）

款	科 目	本 年 度		前 年 度		比 較
		予 算 額	総額対比	予 算 額	総額対比	
1	総務費	117,900	65.3	115,135	71.1	2,765
2	医業費	60,220	33.3	45,722	28.3	14,498
3	施設整備費	2,358	1.3	800	0.5	1,558
4	予備費	150	0.1	150	0.1	0
歳出合計		180,628	100.0	161,807	100.0	18,821

《参考：前年度当初見込みとの比較》

	診 療 日 数 (単位：日)			患 者 数 (単位：人)		
	24年度	23年度	増減	24年度	23年度	増減
中央診療所	150	153	△3	6,000	5,917	83
小友診療所	50	49	1	2,200	1,977	223
附馬牛診療所	50	48	2	1,150	1,353	△203
宮守歯科診療所	265	264	1	5,353	5,269	84